

白石小 林 優

私は、美ら海水族館のジンベエザメの水槽が、すごく大きくてびっくりしました。ジンベエザメがガラスをわらないのかなと思いました。ジンベエザメが入っている水槽は、アクリルガラスというガラスを使っている事がわかりました。ガラスの厚さは、六十三センチもあります。ジンベエザメと一緒に入っている小さい魚を食べたりしないのかなと思いました。一番最初に入った魚がその水槽の主になるので、一番弱い魚から水槽に入れるそうです。

とてもかわいい魚がいました。それはクマノミです。アカクマノミ、ハマクマノミ、ハナビラクマノミ、セジロクマノミなどクマノミにも色々な種類のクマノミがいました。きれいな魚などがたくさんいました。



▲色とりどりの魚にみとれる子どもたち（美ら海水族館）
◀巨大水槽には大小様々な魚がともに泳いでいました

草野小 渡邊 梨

沖縄は、とても多くの自然があります。自然では、マングローブ観察がありました。マングローブは、亜熱帯地方に生そくします。

マングローブの下には、ウナギやアナジャコがすんでいます。マングローブは、今とても重要視されています。他の木より多く二酸化炭素をすって多くの酸素を出すので地球温暖化がすすんでいる地球ではとても大切な木になります。マングローブは、種類があり川に生そくしているマングローブがあります。でも、海水がまざっているは生それません。そのため、一番初めにうまれた葉で海水をとります。その葉の色は黄色く、その葉のことを長男葉つばというそうです。私は、すごくすばらしいと思いました。みずからぎせいになって、散るからです。

ほかには、沖縄は暑いのでよく台風がきます。台風は、風が強いので防風林が多く植えら



▲マングローブの匂いをかく子どもたち

れています。植物は、私ができることがないのですごいいいと思いました。防風林は、風にあたっても平気で立っているのですから。私は、沖縄に行つて多くの植物を見ました。見た植物は初めて見た知りたかったものばかりです。こんなに植物が大切だとうまれて初めて気づきました。沖縄に行つてとてもよかったです。

命の大切さや自然についてしらべたこの旅がすこくためになりました。

農業委員会からのお知らせ

《農業委員が遊休農地解消事業に取り組んでいます！》

農業委員会では、遊休農地解消の一環として、農地の有効利用と“美しい村づくり”のために景観作物の栽培に取り組んでいます。

村内を3地区（草野・飯樋・白石）に**遊休農地解消モデル農地を設定**しました。

地区内の畑では、農業委員が草刈り、耕作、追肥、花（ひまわり・コスモス）の種蒔きなどの作業を行い、委員一人一人懸命に遊休農地の解消事業に取り組みました。

作業のかいもあってコスモスも一面に咲き、きれいな花のじゅうたんとなっています。

遊休農地は景観を阻害するだけでなく、病害虫の発生など近隣農家にも農村環境にも迷惑がかかります。

農地の草刈や耕作などを行い**農地の適正な管理**をお願いします。



▲ひまわりの種を蒔くために遊休農地を耕す農業委員（飯樋字笠石地内）



▲作業を行った農業委員とコスモス（前田字豊栄地内）



▲草野地区は草野字車地内の県道沿いにコスモスが咲いています

☆**全国農業新聞**を読んでみませんか！がんばる農業者の「くらしと経済」に役立つ情報をお届けします。（購読料：月600円です。）

☆しっかり積み立て、がっちりサポート安心で豊かな老後をおくるために、**農業者年金**に加入しましょう。

☆**農業委員会定例総会の会議録**はいつでも農業委員会事務局で縦覧しています。

○お問い合わせ 飯館村農業委員会 ☎42-1629